


産業人材育成フォーラム インターンシップ(研修型)受入登録シート

事業内容	番号/よみ	25-01	ミシマコウサンカブシキガイシャ				
	会社名	三島光産株式会社					
	業種	製造業					
	事業内容 (簡潔に)	<ul style="list-style-type: none"> ・フロント探索事業 世界的鉄鋼メーカー、化学メーカーの製造のサポートを行う事業 ・自社製品事業 ☆国内トップシェア製品☆ 製鉄の工程で使われる鉄を固める機械(連続鋳造モールド・金型)、ICチップ搬送用トレイ 医療用磁場キャンセラー装置 ・エンジニアリング事業 自動車メーカーを主とした工場設備を手掛ける事業 					
	所在地	〒 805-8503福岡県北九州市八幡東区枝光2-1-15					
	電話番号	093-671-8550	FAX番号	093-671-8546			
	設立年月	1949/12/29	従業員数	1,948 名	平均年齢	41.7 歳	
	ホームページ	https://www.mishimakosan.com/					
	代表役職	代表取締役社長	代表者氏名	三島秀夫			
	企業PR ※250文字以内	<p>化学・鉄鋼・自動車・医療・半導体・宇宙、様々な分野で高い技術・ノウハウを持ち、縁の下の力持ちとして、日本のモノづくりを支えてきました。特に製鉄の工程で使われる連続鋳造モールド・金型では国内シェア75%・世界14か国に輸出・技術指導を行っています。</p> <p>その他にも、高い技術力を生かした事業で社会に貢献しています。</p> <p>生活に直結する製品の中にも、三島光産の力なくては生み出せないものが多数あります。社会を支える企業の一つとして、さらに高い目標に向かってチャレンジし続けます。</p>					

会社名	三島光産株式会社		
実習テーマ	～モノづくりの基礎・基本を仕事体験！ 生産工学・生産改善インターン～【5DAYS】		
実習内容	<p>弊社はメーカーとして製造現場における効率化を常に追求し続けています。1サイクル1分かかっていた作業を1秒でも縮めるためにどのようなことができるのかを専門に取り組んでいる専門の部署があるくらい、作業を効率化し生産性を上げていくことを使命としています。</p> <p>今回のインターンシップでは、上記にある専門部署の社員の指導の下、レゴブロックを使って生産改善体験を行ったり、世界的な自動車メーカー「トヨタ自動車」が発案したトヨタ生産方式(TPS)に基づいた改善内容を体験したり、実際の製造現場で取り組んでいる内容を知ることができたりと、5日間で生産工学に関する基礎をしっかりと学ぶことができる内容になっています。</p> <p>また業務体験以外にも、採用担当者による就職活動準備セミナーを開催しワークショップを通じてどんな準備が必要なのかをレクチャーしたり、若手技術者との座談会の場で、仕事・働くことに関してたくさん質問ができる場を準備したりしています。</p> <p>★この5日間でこんなことが得られます★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製造現場を管理・改善する仕事内容を知ることができる ・メーカーの基本的な考え方を深く知ることができる ・メーカーでの仕事内容や職場の雰囲気を知ることができる(設計・開発以外の仕事もメーカーにあることを知ることができる) ・就職活動において何が重要なかが理解できる 		
実習期間	①	8月31日～9月4日	【 】 別途相談可
	②	月 日～月 日	※学生のスケジュールに対応可
実習予定日数	5日間 ※最少実施日数5日		【 】 別途相談可
	※休日	【 】土曜 【 】日曜 【 】祝日 その他()	その他内容
実習概要	<p><詳細なプログラム></p> <p>1日目:インターンシップオリエンテーションおよび人事担当者による活動セミナー 午前にはインターンシップ受入に際しての注意事項や事務連絡などを行います。 午後は適性検査・自己分析を中心とした内容のセミナーを行います。 このセミナーを通じて自分の適性を知ってもらい、自分の適性を意識しながら2日目以降のコンテンツに取り組んで頂くことで、参加学生ご自身の進路選択の視野を広げることを狙いとしています。</p> <p>2日目・3日目:製造改善部署の業務体験 弊社のIE(IE=Industrial Engineering 生産工学)を専門に行っている部署にて、生産改善を取り組むうえで大切な考え方・着眼点などを身に着けるためにレゴブロックを使って研修したり、実際の生産改善事例を題材に業務体験を行ったりします。 また3日目は学んだことが実際の製造現場でどのように活かされているか、より実践的な内容も交え工場見学を通じて体得していただきます。見学後は実際の製造現場での改善事例を紹介したり、一部体験もしていただきます。</p> <p>4日目:技術系若手社員との座談会 およびモノづくり研修施設での業務体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術系若手社員との座談会 入社1～5年目程度の年齢の近い社員との座談会を行い、働くということがどのようなものなのか座談会を通じて質問ができる場を設けます。 ・モノづくり研修施設での業務体験 モノづくりを効率化、とりわけ人の作業→自動化するために様々な自動化設備がある施設にて設備を設置→動かすまでの流れを見学・体験を行います。 <p>5日目:レポート作成・報告</p>		
勤務時間	8:30～17:30(休憩 60分)		
実習場所	所在地と同じ 〒805-8503 北九州市八幡東区枝光2丁目1番15号 他実施場所:小倉南区・八幡東区		
実習先住所 (所在地と異なる場合)			
最寄り駅・バス停	集合場所①:JR鹿児島本線枝光駅から徒歩1分 集合場所②:JR日豊本線下曾根駅に集合し、三島光産・通勤バスで移動		

会社名		三島光産株式会社		
受入条件等	希望校 (必須/ 複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 学校問わず【 】九州工業大学 【 】北九州市立大学 (国際環境工学部、研究科のみ) <input type="checkbox"/> 北九州工業高等専門学校 【 】早稲田大学(情報生産システム工学専攻) <input type="checkbox"/> 産業医科大学(産業保健学部環境マネジメント学科)		
	希望学年 (必須/ 複数選択可)	大学生：【 <input checked="" type="checkbox"/> 】学部1年 【 <input checked="" type="checkbox"/> 】学部2年 【 <input checked="" type="checkbox"/> 】学部3年 【 <input checked="" type="checkbox"/> 】学部4年 大学院：【 <input checked="" type="checkbox"/> 】修士1年 【 <input checked="" type="checkbox"/> 】修士2年 ※早稲田大は大学院のみ 高専：【 <input checked="" type="checkbox"/> 】本科4年 【 <input checked="" type="checkbox"/> 】専攻科1年		
	希望学部 学科 研究分野 専攻等	実習内容にあった、学部・学科・研究分野等を必ずご記入ください(例:機械系学科、デザイン系) ※どの学生も応募可能な場合は、学科等問わずとご記入ください 学科等問わず		
	留学生受入	可		
	日本語レベル	<input type="checkbox"/> 挨拶程度 <input type="checkbox"/> 日常会話ができる位 <input checked="" type="checkbox"/> ほとんどの日本語が理解できる位		
	応募資格/ 求める能力等	外国籍の方はN1相当の語学力があるとなおいいと思います。		
待遇	(該当しない方を消して下さい)			
	通勤費	【有・ <input type="checkbox"/> 】	昼食	【有・ <input type="checkbox"/> 】
	報酬	【 <input type="checkbox"/> ・無】	食堂利用	【 <input type="checkbox"/> ・ <input type="checkbox"/> ・無】
	保険	【 <input type="checkbox"/> ・無】※原則学校で学生が加入		
	制服貸与	【有・ <input type="checkbox"/> 】	宿泊費	【有・ <input type="checkbox"/> 】
	安全靴貸与	【有・ <input type="checkbox"/> 】	宿泊施設	【有・ <input type="checkbox"/> 】
備考欄	通勤費:自宅を起点として全額お支払いいたします。 昼食:会社で準備いたします。 宿泊について:必要と判断した場合は会社で宿泊場所を手配いたします。 保険加入について:必ずご自身で加入をお願い致します。			
学生応募条件	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 書類選考のみ 【 】書類選考+面談 【 】その他 ()		
	受入人数	2 名	【 <input checked="" type="checkbox"/> 】別途相談	
	応募締切日	2026/7/31		
	期間延長可否	【 <input type="checkbox"/> ・否】(該当しない方を消して下さい)	第1次応募締切は各学校の学内締切日	